

# 竹林講座

## “たけのこ”



1)

NPO法人竹の学校

作・描画 早川俊博

絵着色 塚崎正正

製作年月 2007年4～5月

# もう そう ちく 孟宗竹

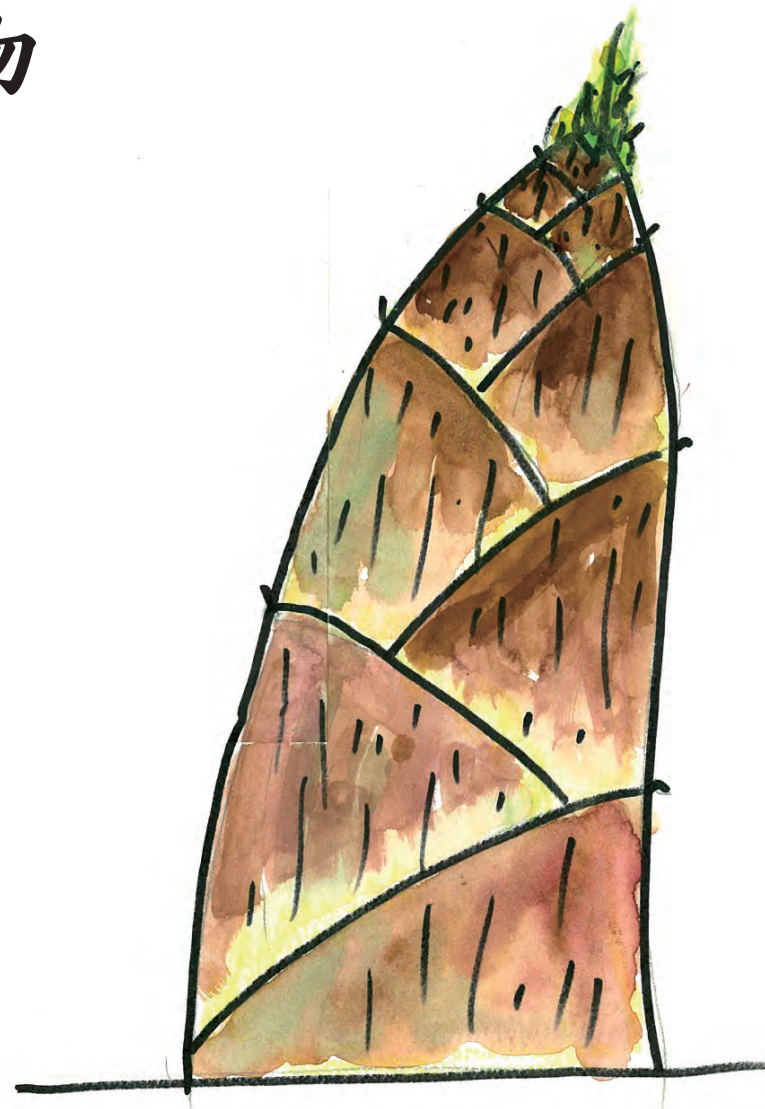
こう なん ちく か しょく ぶつ  
別名 (江南竹) イネ科の植物

☆ <sup>もうそう</sup>「孟宗」は中国人の名前 (<sup>にじゅうし こう</sup>二十四孝の <sup>ひとり</sup>一人)  
<sup>おやこうこう</sup>親孝行をした人の名前です。

☆ 中国の <sup>ようすこう</sup>揚子江南部が <sup>げんさんち</sup>原産地です。

☆ 中国での呼び方は「<sup>こうなんちく</sup>江南竹」「<sup>もうちく</sup>毛竹」です。

☆ 庭園の <sup>ていえん</sup>観賞用 <sup>かんしょうよう</sup>に植えたが「<sup>う</sup>タケノコ」の味 <sup>あじ</sup>が  
<sup>すぐ</sup>優れていた <sup>さいばい</sup>ので大きく栽培されました。



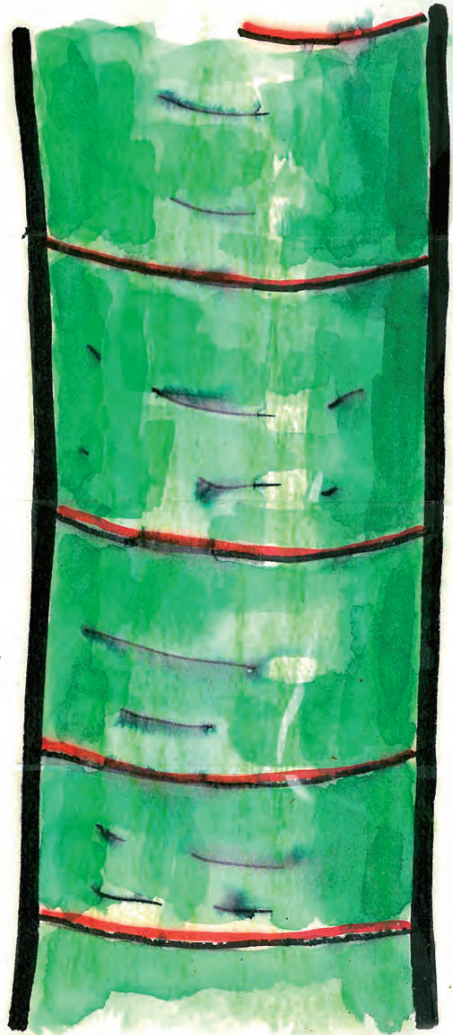
# みわ モウソウチクの見分けかた

☆ふし（節）が一本

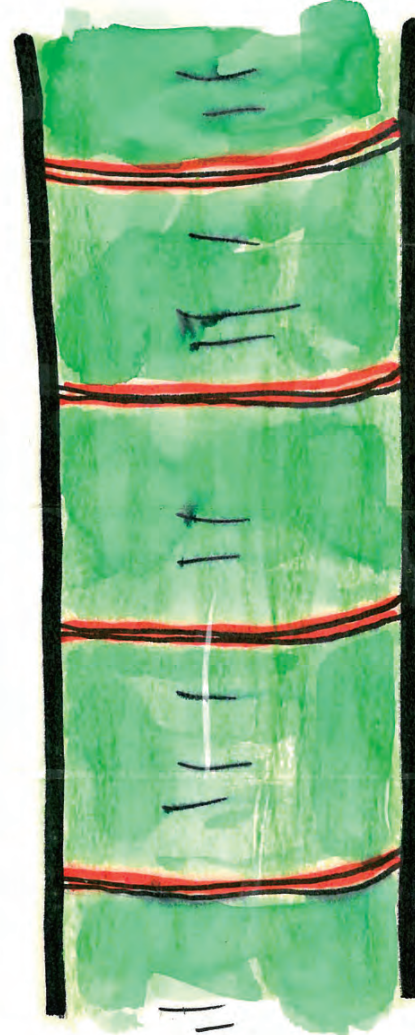
キッコウチク、キンメイモウソウチクは仲間なかま

☆他の、竹のふし（節）は全部二本です。

モウソウチク  
（ひとふし一節）



マダケ  
（ふたふし二節）



ハチク  
（ふたふし二節）



# 地下茎(ちかけい)

☆タケノコは地下茎から生えます。

☆地下茎は「<sup>おやたけ</sup>親竹」(<sup>ははたけ</sup>母竹)の芽と

地下茎に伸<sup>の</sup>びる芽<sup>め</sup>を持っています。

☆タケノコの赤<sup>あか</sup>ちゃんは8月頃<sup>がつごろ</sup>できます。

☆地下茎はタケノコの栄<sup>えい</sup>養<sup>よう</sup>貯<sup>ちよ</sup>蓄<sup>ちく</sup>担<sup>たん</sup>当<sup>とう</sup>です。

☆タケノコがたくさん出<sup>で</sup>るのは2~6年の  
若<sup>わか</sup>い地下茎からです。

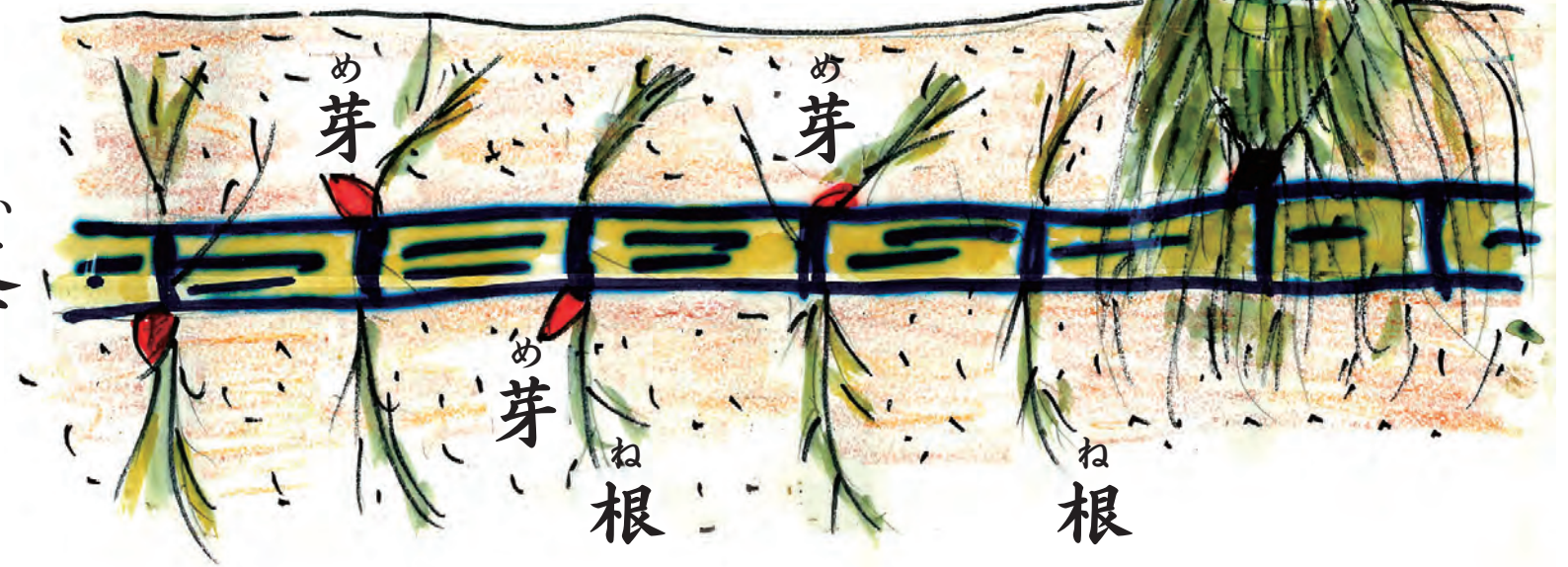
☆地下茎の寿<sup>じゆ</sup>命<sup>みよう</sup>は10年です。

☆「親竹」の根<sup>おやたけ</sup>は、直<sup>ね</sup>径<sup>ちよ</sup>10cm<sup>つけい</sup>で約<sup>せんち</sup>1400本<sup>やく</sup>あります。

親<sup>おや</sup>竹<sup>たけ</sup>

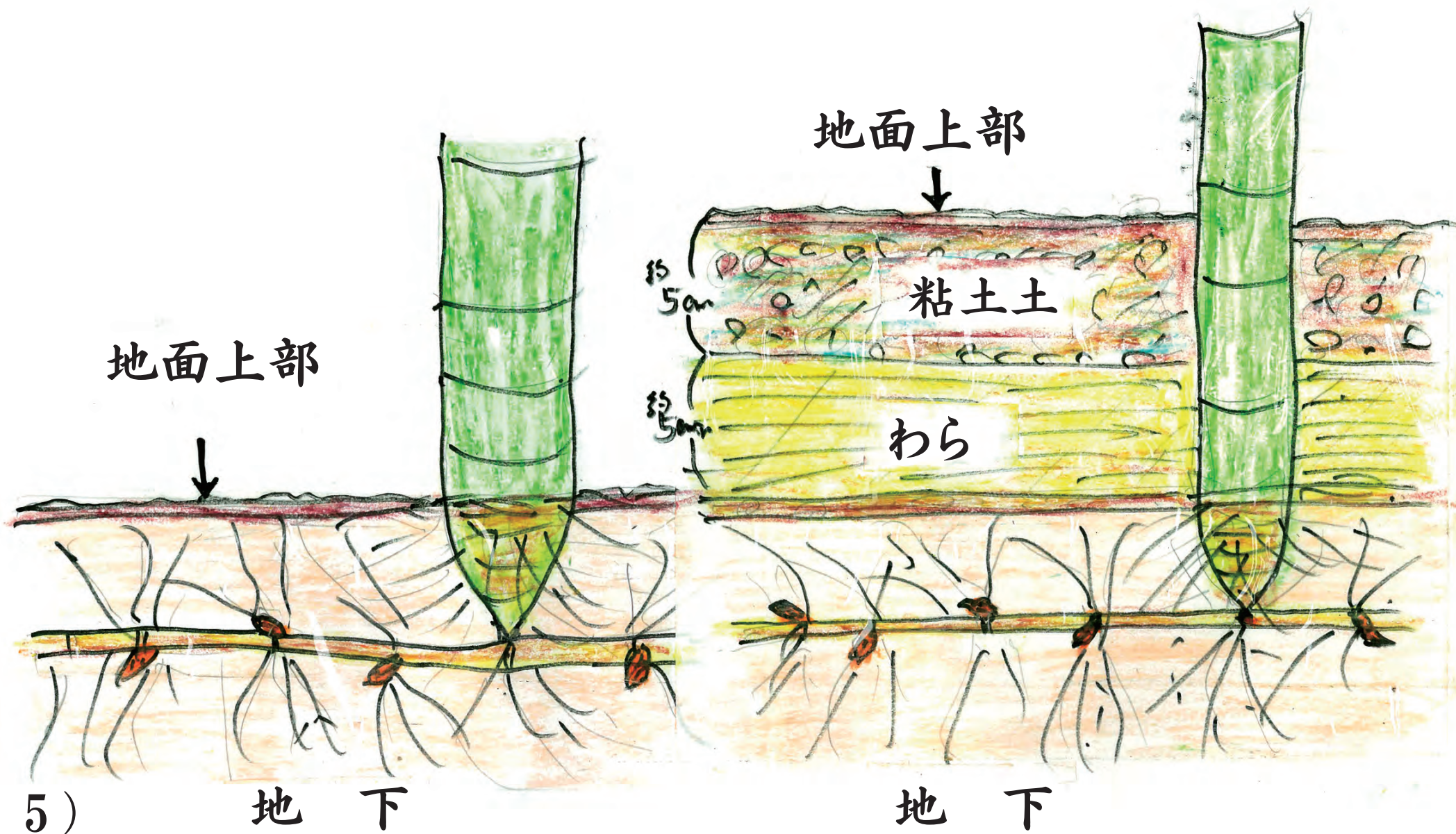
根

ち かけい  
地下茎



わら・土入れ前

わら・土入れ後



きょう と しき なん か さい ばい ほう 別名 おとくにほうしき  
**京都式軟化栽培法 (乙訓方式)**

はたけ ひりょう  
 ☆畑に肥料を年に2~3回やります。

☆畑にわらや落ち葉を敷きつめます。

しき お ば うえ つち  
 ☆敷わらや落ち葉の上に土をかぶせます。  
ひりょう ほおん そうしゅん やわ たけのこ で  
 肥料と保温で早春に軟らかい筍が出ます。

☆タケノコがタケに伸びた時、先端を切る。

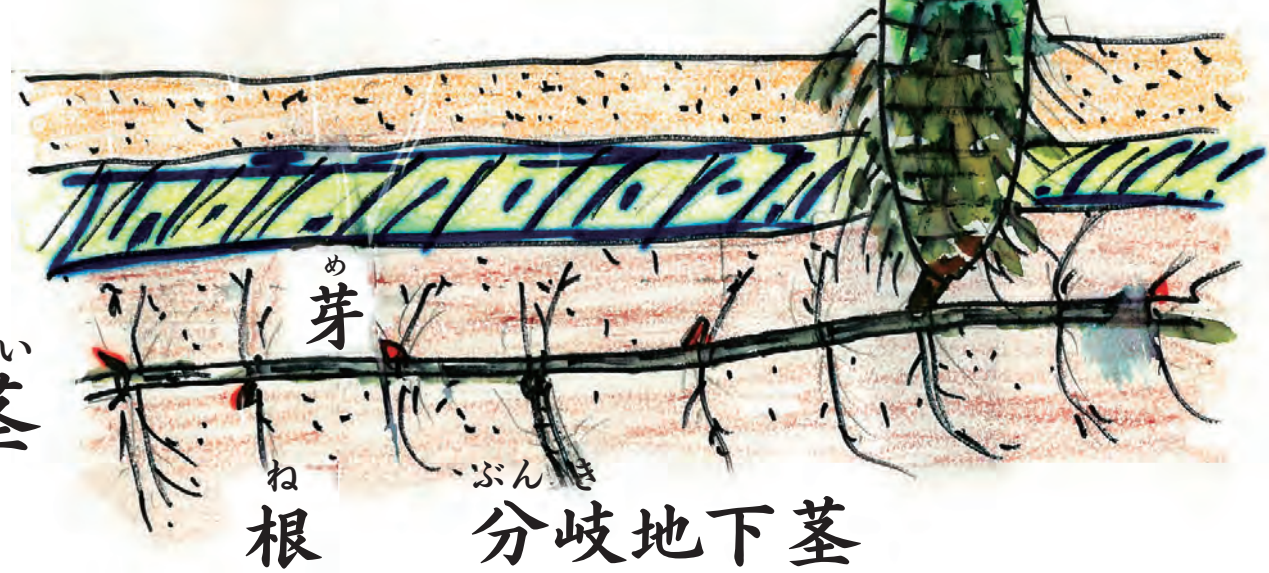
☆畑10アールに親竹200~300本です。  
ほん  
 (200本で2m、300本で160cmくらい)



親竹 おやたけ

きやく ど  
 客土  
しき わら  
 しきわら

ち か けい  
 地下茎



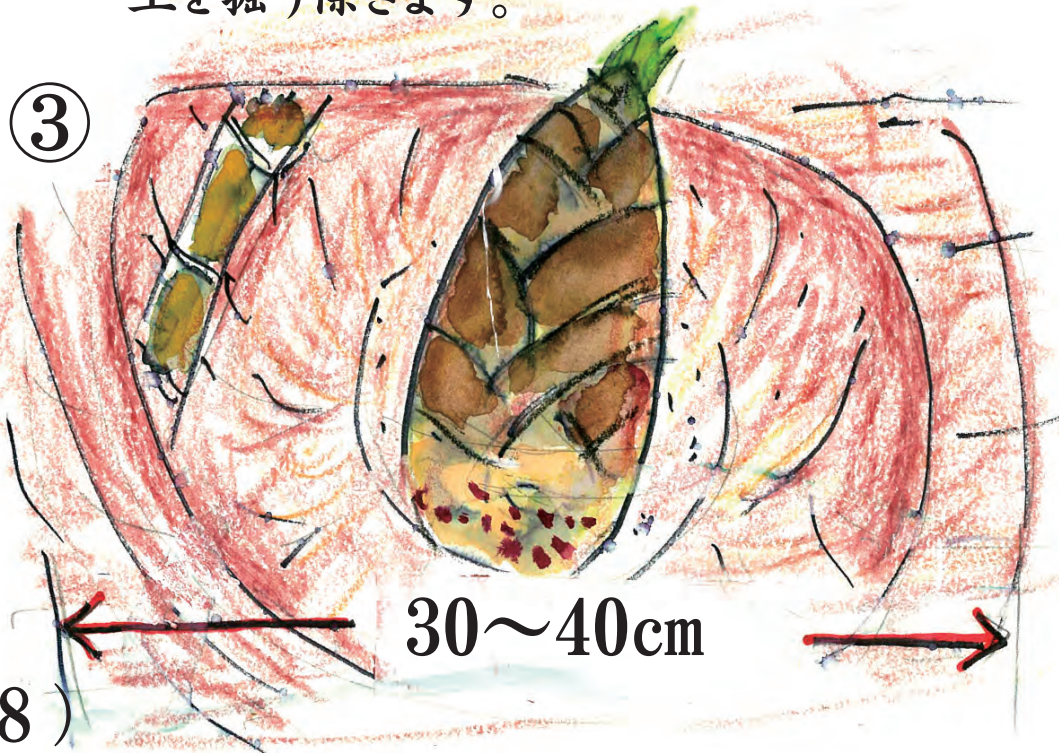
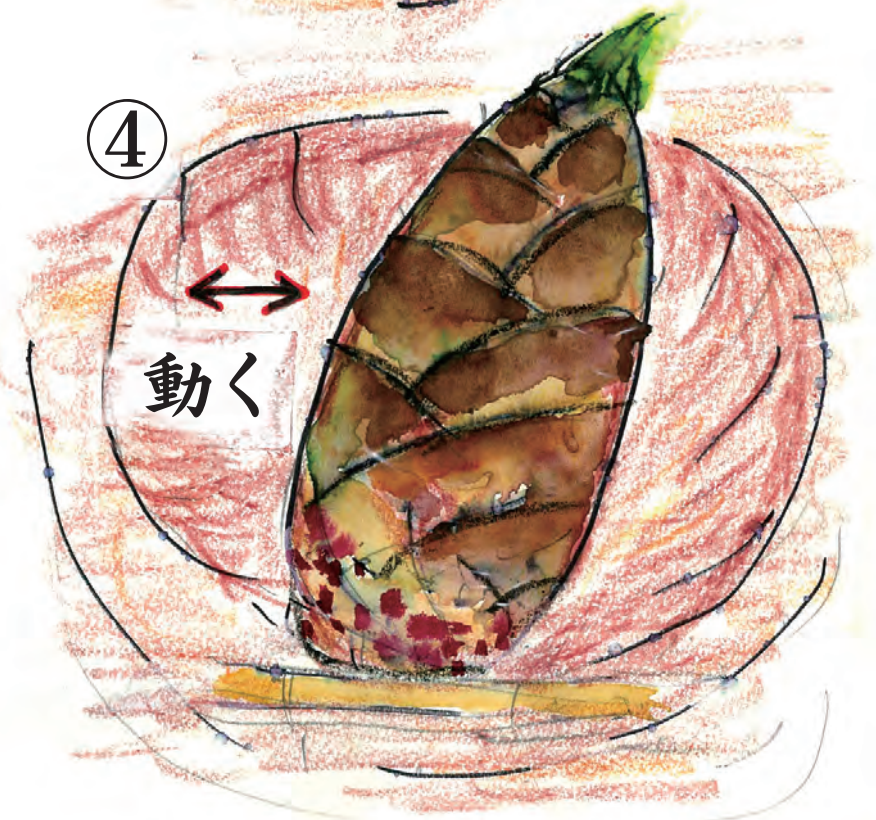
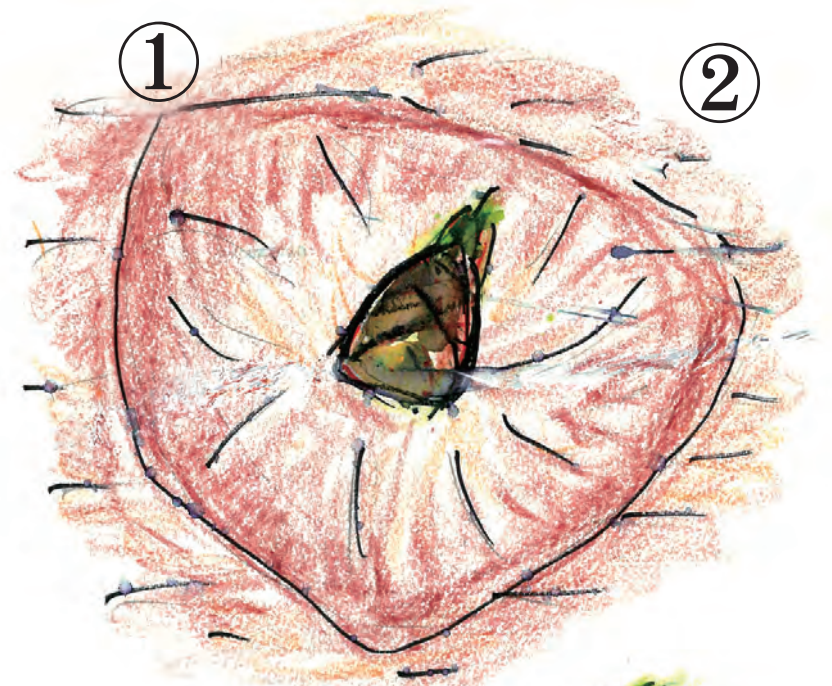
め 芽  
ね 根  
ぶんき 分岐地下茎

## 守るべきこと

- ① 赤旗の印棒は親竹です。掘ることを禁止します。
- ② 丁寧に掘る。失敗しても掘り取ること。
- ③ 掘り取った後は「お礼肥え」を撒く。
- ④ 掘った地面をきれいに、平らに埋め戻す。
- ⑤ 使用した掘り道具、肥料、かご、印棒は忘れずに持ち帰る事。放置禁止。
- ⑥ “たけのこ”は係員に、計量と精算をして下さい。

# ほかた タケノコの掘り方

- ①まわりを少し掘ります。
- ②タケノコの曲がり方を見ます。  
色々な方向に伸び、曲がっている。
- ③タケノコを中心に30~40cmの輪に  
深く掘って行きます。
- ④タケノコがぐらぐら動くまで  
土を掘り除きます。



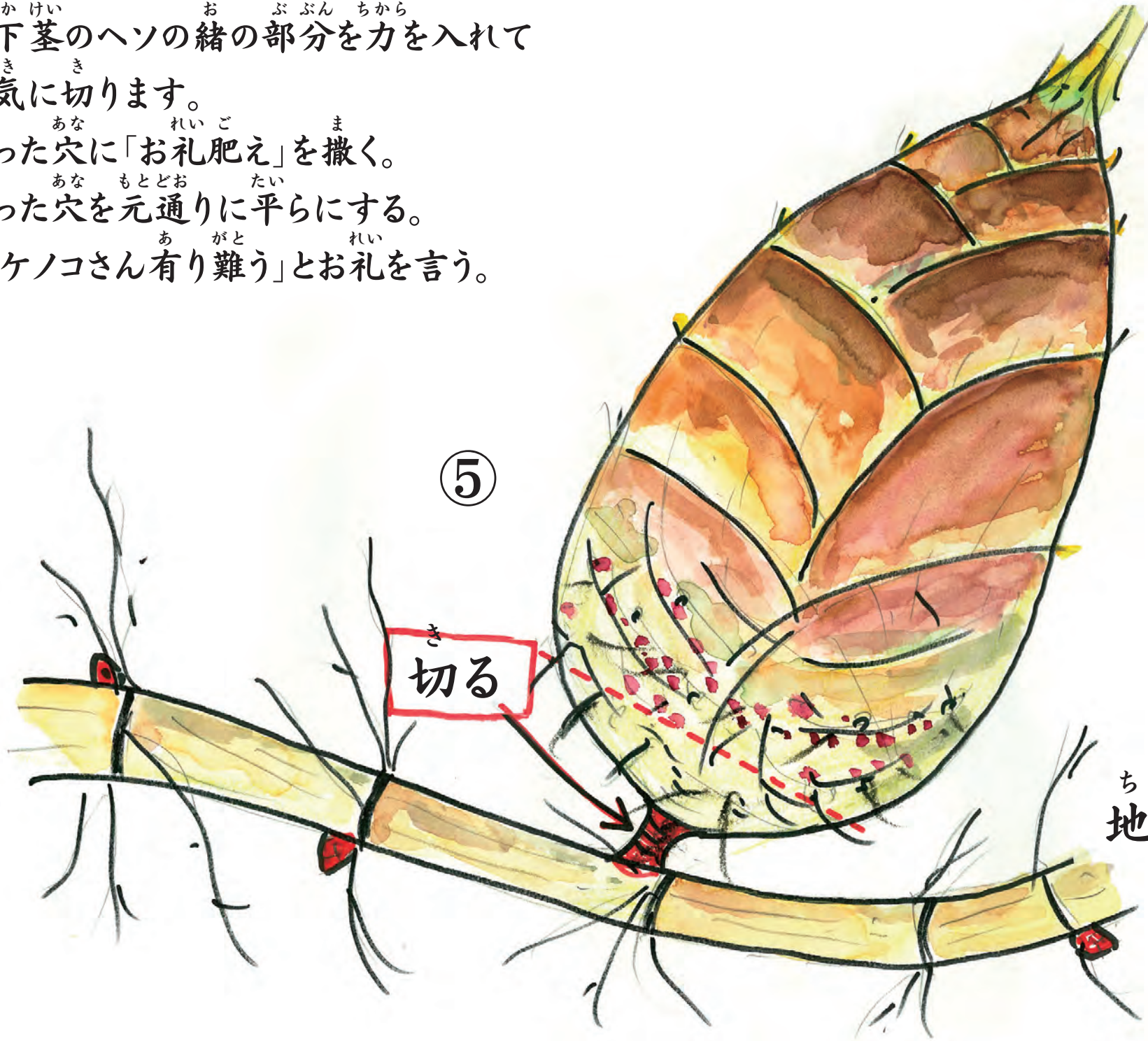


ち かけい  
⑤ 地下茎のヘソの緒の部分お ぶぶん ちからを力を入れて  
いっき き  
一気に切ります。

ほ あな れい ご ま  
⑥ 掘った穴に「お礼肥え」を撒く。

ほ あな もととお たい  
⑦ 掘った穴を元通りに平らにする。

あ がと れい  
⑧ 「タケノコさん有り難う」とお礼を言う。



白子 黒子  
シロコ・クロコとは何

- メスタケノコとは
- オスタケノコとは

釣鐘形  
つりがねがた



色  
黄き

シロコ

三角錐  
さんかくすい

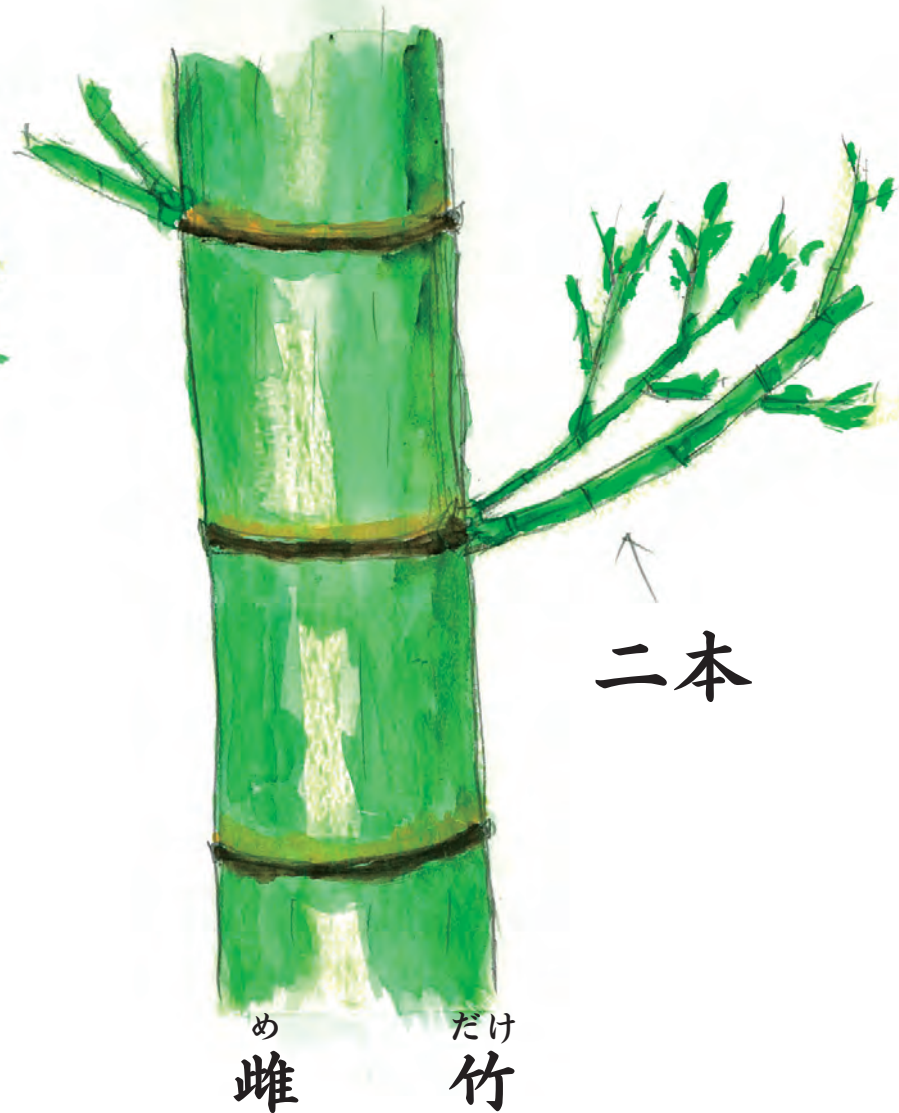
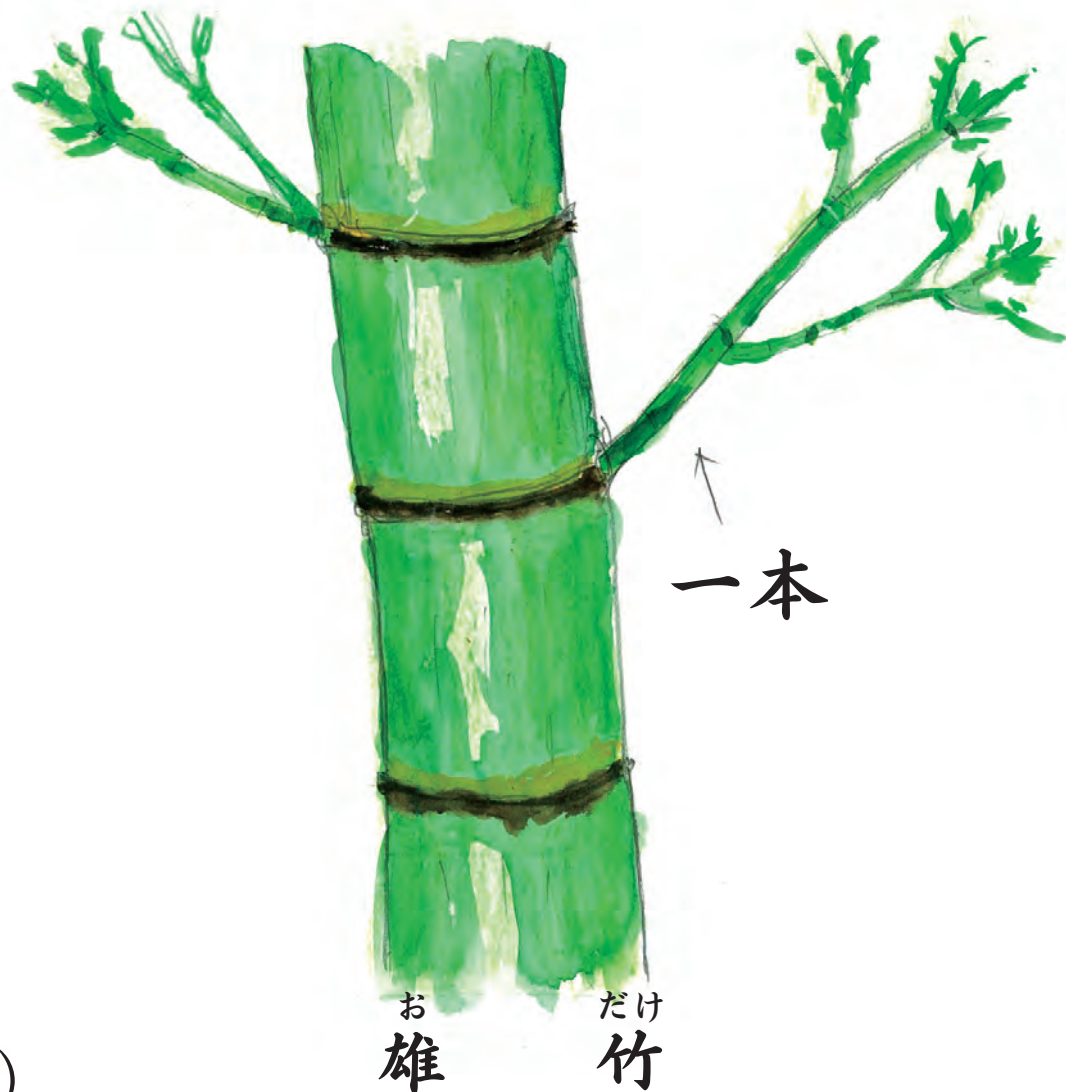


色  
黒くろ

クロコ

お だけ め だけ  
雄 竹・雌 竹とは  
(枝が一本) (枝が二本)

うえき や ようご  
○植木屋さんの用語



# ウラギリはどうやるの (梢切り)

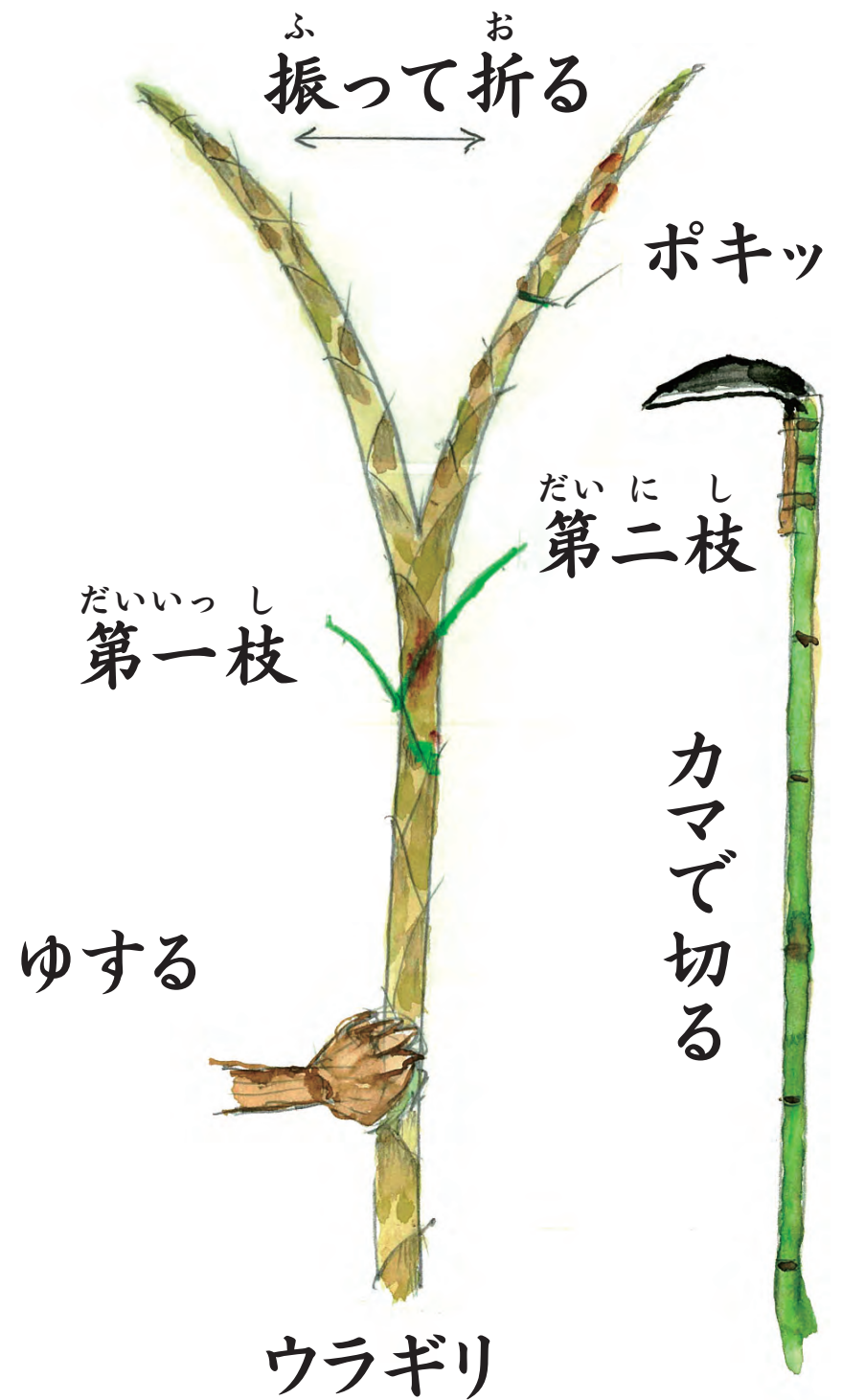
ウラドメ (梢止め) (芯<sup>しんど</sup>止め)

サキギリ (先切り)

サキドメ (先止め)



ウラギリ竹  
(どんぼの竹)



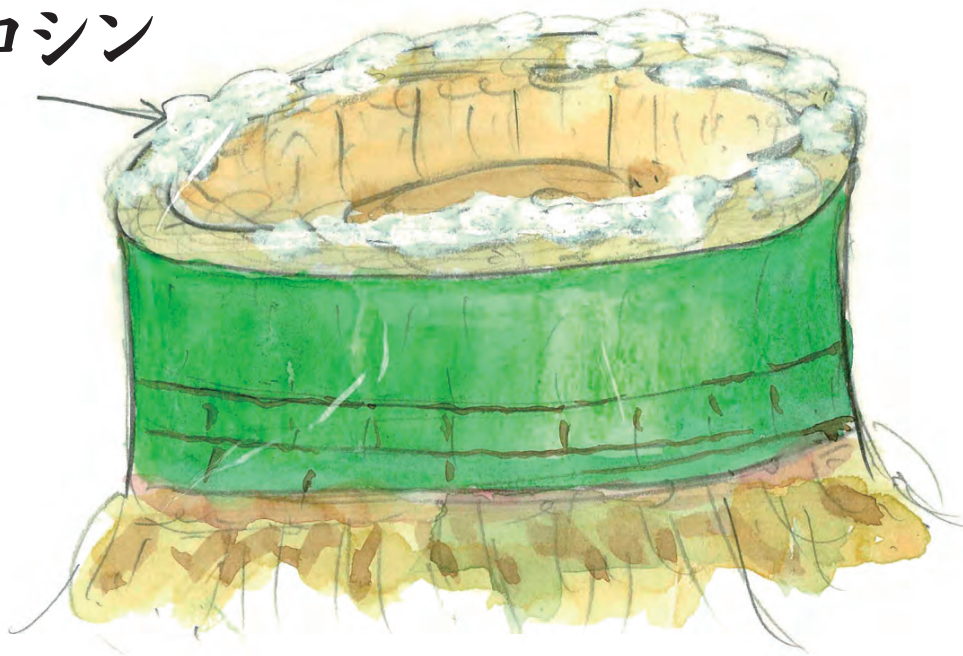
ウラギリ

ひめ  
「かぐや姫」はほんと？

- 竹が光る
- チロシンとは

わかたけ き  
若竹を切ると

チロシン



ひか たけ  
光 る 竹

# 「デミョウコサンカラモソ」

かごしまちほう おい じゅんばん  
鹿児島地方での美味しいタケノコの順番

- ① デミョウ…カンザンチク (大名竹)  
ダイミョウチク
- ② コサン…ホテイチク (五三竹)  
ゴサンチク
- ③ カラ…ハチク (淡竹)  
カラダケ
- ④ モソ…孟宗竹  
モウソウチク

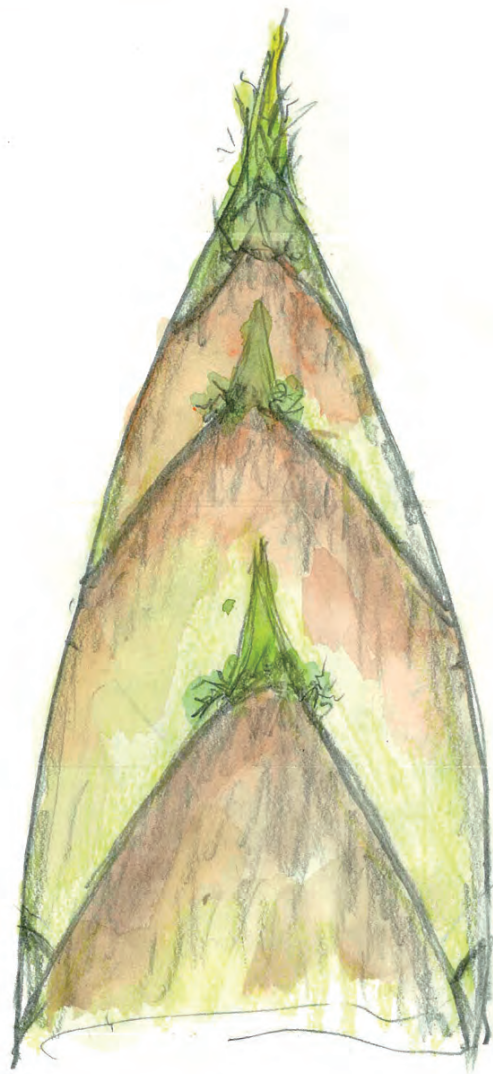
でんらい ち  
モウソウチク伝来の地  
しまづはん  
島津藩 (1736年)



ほんとう  
本当のタケノコはどれ



(A)



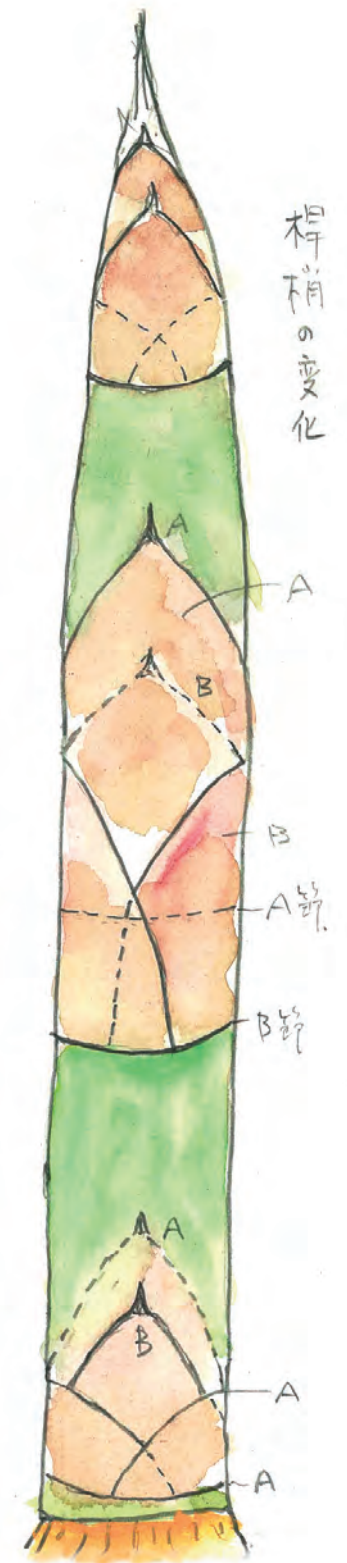
(B)



(C)

15)

- (A) ○ 横から
- (B) ○ 正面から
- (C) × 間違い





# 「ほり」(掘り鋏) 知っていますか

おとくに ち ほうどくとく たけのこ ほ どうぐ  
○乙訓地方独特の筍の掘り道具。

○長さ、88～96～110cm。

ち かけい たけのこ お  
○地下茎と筍をつなぐへの緒を切る。

タケノコ



掘り

ち かけい  
地下茎



せんたん  
先端



キノガサダケ (衣笠茸)

カラカサダケ (唐傘茸)

サンコダケ (三鈷茸)

カラカサダケ (6月)

キノガサダケ (6月)

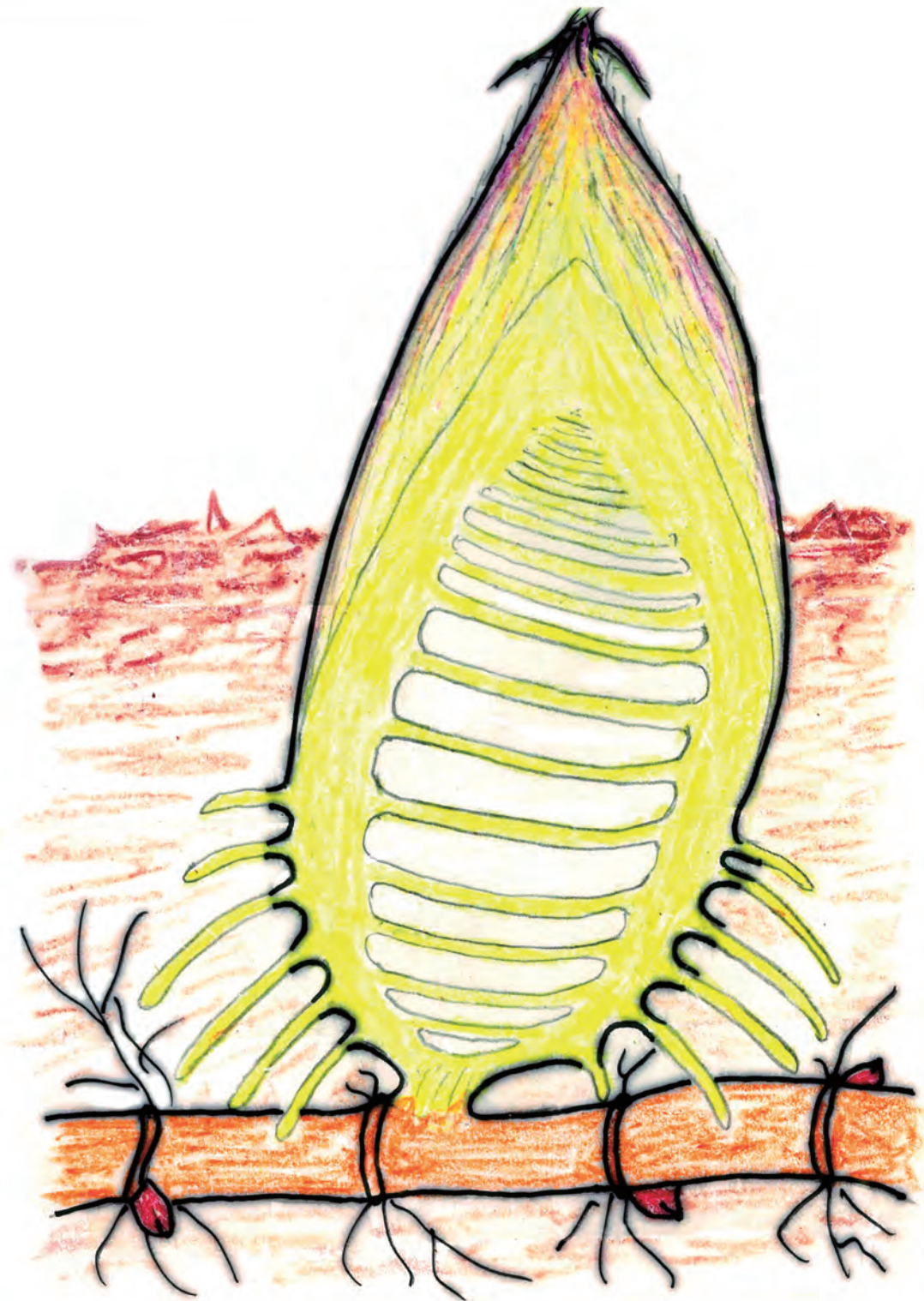


サンコダケ (6月)



# タケノコの中は

- タケノコは一生が決まっている
- タケノコの伸長は30日
- 枝・葉の展開は25日
- 2か月で親竹となり10年の命です
- 「京都式」栽培では6年の命です



# 長岡京今昔譚

## ◎孟宗竹の伝来…

1227年禅僧道元が奥海印寺の寂照院に植えたといわれる。

1470年ころ黄檗宗の僧が唐より持ち帰り奥海印寺の寂照院に移し植えたといわれる。

1736年鹿児島市の島津藩に輸入された。(旧島津別邸、現在の磯公園)

1789年回船業者の山路治郎兵衛勝孝が、現在の東京都品川区小山一丁目あたりに植栽。「目黒のたけのこ」として広めた。目黒式、京都式の二大栽培技術がある。

1789～1800年(寛政)ころ現京都市西京区に朝田文治郎氏が植えたのが始まりといわれる。

1830～1850年(嘉永)ころ観賞用から筍を食用に供することが普及し始めた。京名産筍として早出し筍の販売が始まったのは、明治維新前後からである。

## ◎敷草、敷き藁の果たす主な役割

- (1)地温の低下を抑制し、タケノコの発生をよくする。
- (2)土壌の水分を保持し、1～2月の干害を防止する。
- (3)肥料の流失を防止し、地下茎とタケノコを保護する。
- (4)土壌を柔らかくし、収穫作業を容易にする。
- (5)有機質肥料や珪酸の供給に役立つ(10<sup>アール</sup>当たり水田10<sup>アール</sup>相当の藁)

◎モウソウチク…高さ18m、直径25cmに成長、一日最大伸長120cm

◎タケノコ…タケノコとは地上に芽出しして10日間を云う、後は竹と云う。

- ◎「朝掘り」…早朝5時頃より掘り取り作業し8時頃に出荷。高い。
- 「宵掘り」…夕方5時頃までに集荷し出荷。鮮度が落ち、2~3割安。
- ◎タケノコの保存…
  - ①湯煮して、びん詰め、缶詰に
  - ②湯煮して、塩漬け、発酵(メンマ)、粕、砂糖漬け
  - ③湯煮して、塩漬け乾燥(干し筍)等。
- ◎竹の秋…竹の秋は3月~4月頃、竹の葉が黄葉し新葉と入れ替わる時期  
竹の春は陰暦の8月(春に53%、秋に残りが替わり、1年で全体)
- ◎木元竹末…木は根元から、竹は先端側から割るとうまく割れる。
- ◎(人工)四角竹・斑紋竹・ごま竹、外観美を人工的に造り出した物で、斑紋竹・ごま竹は、希硫酸、塩酸を竹の表面に塗布。床柱、建材に。
- ◎竹油・竹水…青竹を火で炙ると竹の表面に油が出てくる。油抜きは工作には必要(薬用)。竹水は桿の中に溜まった水(飲めば長命水?)
- 筍の親まさり…親竹よりも伸びて大きな竹に成長することで、親より抜きん出る。早くから頭角を現す人のことを云う。
- 竹と人の心の直(すぐ)なのは少ない…真っ直な正しい心を持った人は、真っ直な竹が少ないように、少ないものである。
- 竹に花咲けば凶年…竹が花を咲かせるのは珍しいが、その年は天候が不順になって、農作物に害をおよぼすと云う俗説。(孟宗竹は70年又は120年云々)
- 竹に雀…図として取り合わせの良いところから、一對として好ましい例え。  
(類)竹に虎、梅に鶯
- 竹屋の火事…腹を立ててぽんぽんものと言う様子、また、ぽんぽんと言いたい放題を云う様子の例え。(竹が燃えるときポンポン音をたてはじける様)(類)竹藪の火事
- 竹を割ったよう…こだわりのない、さっぱりとした気性のたとえ。人の性質が真っ直ぐでわだかまりがなく、健やかであることのたとえ。竹を割ると真っすぐに割れることから。

# 竹の伐採

- 危険と安全 (作業は常に危険をともなう)  
服装・足拵え・ヘルメット・道具  
応急薬品・連絡・保険・毒虫対策
- 作業での注意
  - ★ 刃物は危険・決してふざけない。  
(これぐらいが大きな事故になる)
  - ★ 周りに注意する。(斜面での滑り)  
(竹は長さ20mもある。はね曲がるかかり竹は地面まで降ろして伐る)
  - ★ 伐倒時に声を掛ける。  
(他人に注意を呼びかける。安全位置へ避難)
  - ★ 竹材を大事に扱う(竹はつるつる滑る)

# 竹の伐採

## ●竹の伐りかた

- ①倒す方向を決める(斜面での作業は要注意)
- ②倒す側に1/3～1/2の切り込みを入れる。  
(樹木のように受け口は必要としない)
- ③追い口から伐ってゆく～倒れる前に声を掛ける。  
(受け口から1cm～1.5cm上から鋸を入れる)
- ④倒れかけたら、ハネを見込んで安全位置に避難。
- ⑤裁断と枝打ちが終わったら、整理整頓をする。

